

## 広島県教育委員会は、米日カウンスルと連携協定を結び、 広島とアメリカの架け橋となるグローバルリーダーを育成します！

### <連携協定の概要>

広島県立広島叡智学園高等学校（以下「広島叡智学園」という。）への留学に関する連携

米日カウンスルが、アメリカにおいて広島叡智学園を積極的にPRするとともに、広島叡智学園への留学を希望する受検生を推薦します。

※ 広島叡智学園の外国人生徒受入れに係る海外等連携協定の5例目の事例となります。

### 1 連携協定締結式について

- (1) 日時 令和3年4月9日（金）9:30～10:00
- (2) 場所 オンラインで実施 ※ 教育長は、広島県庁東館4階教育長室で対応
- (3) 参加者

所属等	氏名
米日カウンスル会長兼最高経営責任者	スザンヌ・ <u>バサラ</u>
米日カウンスル ジャパン事務局長	つだ じゅんこ 津田 順子
広島県知事	ゆざき ひでひこ 湯崎 英彦
広島県教育委員会教育長	ひらかわ りえ 平川 理恵
広島県立広島叡智学園中学校・高等学校長	ふくしま かずひこ 福嶋 一彦

※ 連携協定締結式は、主に英語で実施します。

### 2 米日カウンスルについて

米日カウンスルは、日系アメリカ人のリーダーシップのもと、2008年に設立された教育的非営利団体です。日米関係を強化すべく、国際的なリーダーを育成し、あらゆる世代の日本人とアメリカ人をつなげることを使命としており、次世代のリーダー育成プログラムや日米間の知事をつなぐガバナーズ・サークル等を主催しています。本部は、ワシントンDCにあり、カリフォルニア、ハワイと東京にスタッフを置いています。2012年には、米日カウンスル-ジャパンが設立され、2013年に公益財団法人に認定されました。